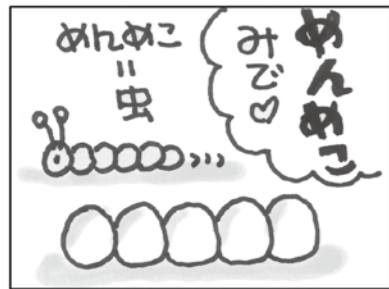
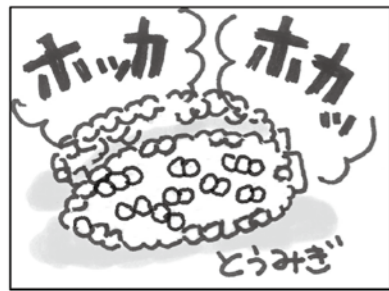


ほんこのこころ

作 本町かずこ
とうみぎ



ツブがいっぱい繋がると自慢したよね

本市出身のキャラクターデザイナー・本町かずこさんに協力していただき、今月から新しいコーナーがスタートしました。どうぞお楽しみに。

手作りランプの作り方



市民の方から、災害が起こったときなど停電時にとても役立つランプの作り方があるという情報をいただきました。今回はその作り方を紹介します。身近にあるもので、簡単にランプが作れます。

材料：サラダオイル（食用油なら可）、ティッシュペーパー、アルミホイル、ガラスのコップ（ジャムの瓶など）



- ① 3cm巾のアルミホイルを2つに折ります。
- ② さらに縦に2に折ります。
- ③ ようじで穴をあけます。



- ④ 灯芯を差し込みます。
- ⑤ 芯の周りを押さえま
- ⑥ 直角に折り上げます。
- ⑦ 直角に折り曲げます。

- ⑧ 裏にサラダオイルを塗ります。
- ⑨ 灯芯にサラダオイルをふくませ、火をつけます。
- ⑩ 上に出た部分を外側へ折り返します。

灯芯の作り方

- ① ティッシュペーパーを2枚にはがします。
- ② 片方の1枚を4つ折りにします。
- ③ 6等分に切ります。
- ④ 切り分けた1つずつを軽く丸めます。
- ⑤ さらに両手の平で転がすように細く丸めます。



輝きの記録

高円宮賜杯第31回全日本学童軟式野球大会福島県大会出場
6月4日、5日/天狗山球場（表郷番沢）

白河学童野球スポーツ少年団
◇市役所に来庁した6年生4人（写真左からの順）
遠藤陸君（みさか小）・菊地優毅君（小田川小）
小山田瑞恩君（小田川小）・大越脩平君（大屋小）



▲鈴木市長から激励金を受け
る選手と大越孝団長（右）

全国高等学校総合文化祭

■この夏、全国の高校生の文化・芸術を体感してください！！

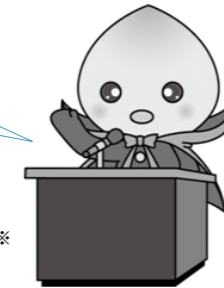
8月3日(水)から7日(日)まで、福島県で「第35回全国高等学校総合文化祭・ふくしま総文」が開催されます。全国高等学校総合文化祭は、各都道府県の代表生徒が集結し、技術を競い、文化交流を深める高校生文化活動による日本最大の祭典で、「文化部のインターハイ」と言われています。

本市では「弁論」部門が開催されます。みずみずしい高校生の感性に触れてみてください。

《弁論部門》

- 日 時 8月5日(金)／午前9時～午後5時
8月6日(土)／午前9時～午後1時10分
- 会 場 東文化センター（東釜子）
- 本庁舎生涯学習スポーツ課 ☎1111 内2384

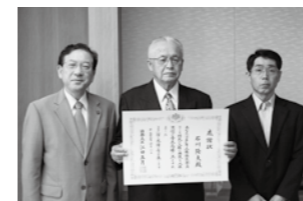
来場お待ちしております！



マスコットキャラクター「ペしゅ」※
※フランス語で「もも」の意味です。



■長年尽力した2人に大臣感謝状を贈呈



6月14日、石川隆夫さん（表郷金山）に法務大臣感謝状が贈呈されました。石川さんは、15年間務めた人権擁護委員をはじめ、学校教育相談員や子ども人権専門委員として尽力されました。



5月25日、深谷千代子さん（東上野出島）に総務大臣感謝状が贈呈されました。深谷さんは、平成17年4月から今年3月まで、6年間にわたり行政相談委員として尽力されました。

■思いやりの気持ちを育てる「人権の花」運動



福島地方方法務局白河支局、白河人権擁護委員協議会、県、市では、連携して「人権の花」運動に取り組んでいます。「人権の花」運動とは、今年度から3年にわたって市内の小中学校に苗、肥料や用土を贈り、子どもたちに協力し合いながら花を育てることを通して、思いやりの心を育み、人権尊重について理解してもらう活動です。今年度は、白一小、白四小、五箇小、表郷小、信夫一小の5校で実施していきます。